

地域との協働による「子どもの健やかに、たくましく生きる力」の育成

萩市立萩西中学校 PTA

1 学校・地域の概要

本校は旧萩城三の丸にあり、国指定重要伝統的建造物群保存地区のほぼ中央に位置し、緑したたる指月山を指呼の間に望み、県立萩高等学校、旧藩校明倫館跡が隣接し、閑静にして教育的に最も恵まれた環境にある。特に、世界文化遺産に登録された5つの資産の中で「城下町エリア」に学校が位置しているという特色ある立地条件である。

校区は阿武川をはさんで三角州の地域の明倫小学校区と橋本川下流域にある玉江、山田全区の白水小学校区からなっている。校区は主として住宅地域からなるが、玉江地区はかつて遠洋延縄漁業の根拠地、山田地区は農業地域でもある。校区全体は教育熱心であり、保護者は概ね学校教育への理解もあり協力的である。

本校は、平成9年に校区改定によって開設した学校である。全校生徒283人、通常学級9学級、特別支援学級2学級（知的障がい、自閉症・情緒障がい）からなる中規模校である。生徒は全体的に恵まれた環境に育ち、明朗で親和的であるが、積極性や主体的な行動にもっと伸ばしたい側面がある。

昨年度より、学校運営協議会を立ち上げてコミュニティ・スクールの取組を推進している。先に述べた立地条件や地域の環境を最大限にいかした「萩西中ならではの」地域連携活動がその柱となっている。漁業で栄えた玉江地区で受け継がれる伝統の和船漕ぎを一月余り50名以上の生徒が地域の方々から教わる「おしくらごう」体験や、同じく一月間に亘り約30名の生徒が地域の方々に鍛えられる大名行列など、特色ある体験学習についての【学校支援】をいただいている。また、城下町散策に訪れる観光客を気持ちよくおもてなしするために、全校をあげて元気のよいあいさつやボランティア清掃に取り組むなどの【地域貢献】も積み重ねている。



『世界遺産の中にある学校』として志高く、ふるさと萩に学び、ふるさとを応援し、ふるさとに貢献します。

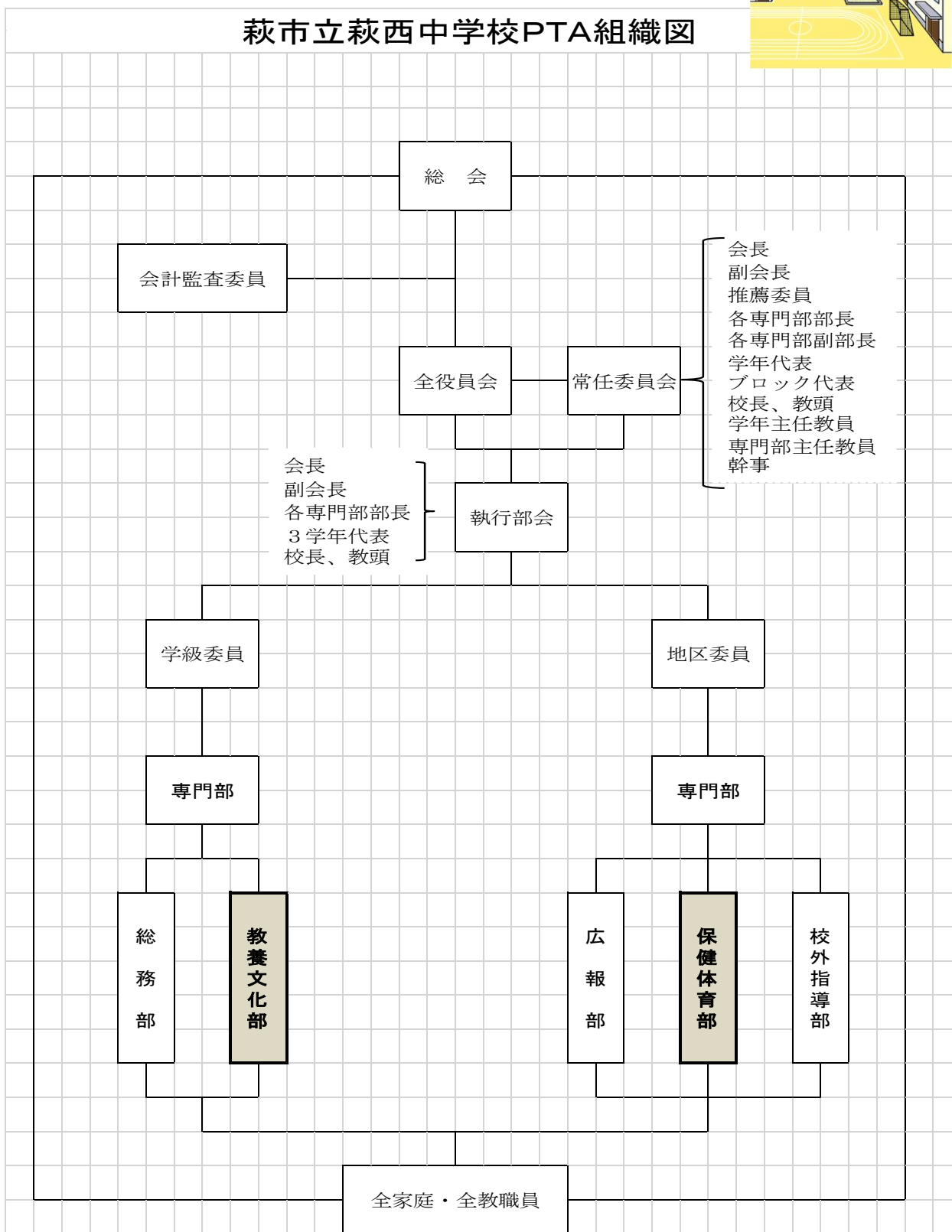


2 PTA 組織と主な事業について

(1) PTA組織



萩市立萩西中学校PTA組織図



(2) PTA事業概要

本年度のPTAスローガンとして「一生懸命」を掲げ、何事にも一球入魂の精神で行事に取り組み、「同じやるなら一生懸命」を合言葉に活動している。その一つに、17年間続いている花一輪活動がある。PTA学級学年部が中心となって保護者に呼びかけ、家庭に咲いている花を持ち寄り、授業をしている生徒の様子を見ながら校内のトイレに花を生ける活動である。花を生け終わるとスクールカウンセラーの先生を囲み、多人数の中では聞くことが出来ない子育ての悩み等を気楽な雰囲気雑談する時間も設けている。この活動により、PTA役員はもとより日ごろ学校に来る機会の少ない保護者にも数多く学校に来てもらうことができ、学校への親密感を高めてもらっている。最近では、コミュニティ・スクールの取組の中で、地域の方々に様々な立場で来校していただく行事も増えてきた。たとえば、総務部が担当する教育環境整備事業では地域の方に声掛けして一緒に清掃活動等に取り組んでいただいている。また、校外指導部の地区座談会では、町内会代表の方と地域における子どもとの関わり方等について意見交換をする機会をもうけた。



花一輪活動



教育環境整備作業

平成28年度専門部主要事業

部名	事業計画案	活動内容等
学級学年部	<ul style="list-style-type: none"> ◎学級・学年委員会の開催 ◎学級・学年懇談会の企画・運営 ◎花一輪運動 ◎スクールカウンセラーを囲む会 	<ul style="list-style-type: none"> ○学年・学級諸活動への協力 ○学級・学年懇談会の司会進行 ○学級の連絡調整 ○各専門部での活動 ○学級・学年懇談会
総務部	<ul style="list-style-type: none"> ◎事業推進の際の調整 ◎会員相互の親睦 ◎会員研修会への参加 ◎教育環境整備<8/28(日)> ◎制服等リサイクルシステムの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○各専門部との連絡調整 ○親睦行事の企画運営と連絡調整 ○各種研修会への参加と参加者のとりまとめ ○校地内の環境整備 ○制服等リサイクル品の収集・整理 ○部会の開催 ○5/7(土)19:00 懇親会 ○第2回部会 7/6(水)予定
広報部	<ul style="list-style-type: none"> ◎PTA会報「萩西」発行 ◎広報誌コンクール出品 ◎挿絵イラストの募集 	<ul style="list-style-type: none"> ○記事・写真の編集 ○会報「萩西」年間4回発行 (5月・7月・12月・3月) ○第2回部会 4/25(月)予定
教養文化部	<ul style="list-style-type: none"> ◎20周年記念文化講演会11/27(日) ◎研修視察 ◎保護者の本棚貸出システムの検討 ◎寄贈本の収集 ◎学級文庫との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○部会の開催 ○講演会の企画、運営及び広報 ○研修視察企画、運営 ○第2回部会 5/19(木)予定
保健体育部	<ul style="list-style-type: none"> ◎PTA球技大会<6/26(日)> ◎体育祭への参加と協力 ◎食育の推進 ◎給食への理解推進 ◎学校保健の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○部会の開催 ○体育祭PTA会員参加種目の決定(8月) ○PTAクッキング ○給食試食会・拡大学校保健安全委員会への参加と協力<12/8(木)> ○第2回部会 5/10(火)予定
校外指導部	<ul style="list-style-type: none"> ◎青少年健全育成協議会への参加 ◎地区座談会<7/5(火)> ◎長期休業中の巡視・情報提供 ◎保護者による挨拶運動(7・9月) ◎体育祭への協力(駐車場のお世話) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区座談会開催方法の検討、運営・連絡調整 ○巡視当番表の作成 ○体育祭時の駐車車両への対応策検討 ○SNS自主規制徹底の施策検討

3 研究テーマについて

(1) テーマ設定の理由

「生徒の心と体の健やかな成長に資する研鑽の場を」ということで、これまで教育文化講演会と学校保健安全委員会が開催されてきた。そして、学校保健安全委員会は生徒と保護者が共に学ぶ場として、昨年度から参加型の学校保健安全委員会研修会にグレードアップして実施した。学校創立20周年を迎える本年度は、この2つの事業をコミュニティ・スクールの地域協育ネットとの連携を図り、子どもを包み込む地域参加の取組として広く地域に公開することとした。そのためには、講演会には国内外で注目される著名な講師を招聘し、学校保健安全委員会研修会には多様なニーズに対応するため講座数を増やすことを計画した。それに伴う経費が例年を大きく上回ることから、貴会に助成をお願いしたものである。

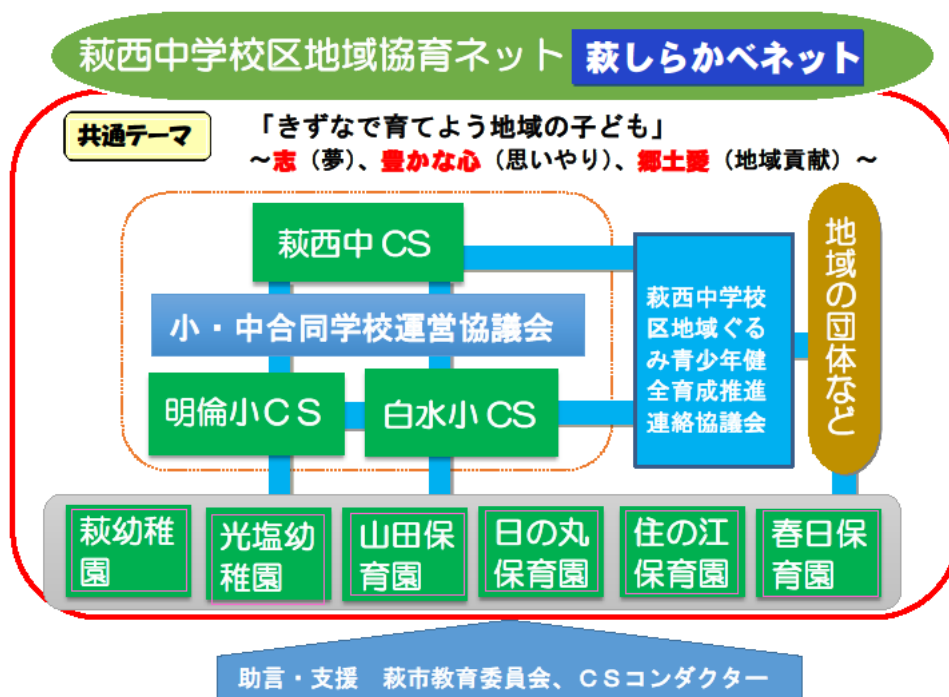


4 活動内容

(1) 地域公開教育文化講演会の開催

- ① 毎年、PTA主催（PTA教養文化部主管）で行ってきた講演会を、今回は本中学校区の地域協育ネット「萩しらかべネット」と連携して開催することとした。学校創立20周年記念事業として、国内外で注目されている講師を招聘し、広く地域の方々にも公開する。その企画・運営にはPTA教養文化部があたり、地域への広報や準備支援者の確保等に「萩したかべネット」統括コーディネーターが活躍した。

<萩しらかべネット組織図>



② 様々な準備活動

〈広報チラシの作成〉 保護者の方が作成し、各自治会や地域協育ネット関連の施設や事業所等に配布して聴講を呼びかけた。

学校創立 20 周年記念文化講演会

心に響くコミュニケーション ペッツトーク

～やる気を引き出す魔法の言葉～

ペッツトークとは、
「短くて」「わかりやすく」「肯定的な言葉」を使って相手を励ます「観を揺さぶる短い激励」の言葉がけです。
自分自身の目標を達成をしたい人、誰かともっと良いコミュニケーションを取りたいと思っている人、
日頃、指導する立場や多くの人と会話をする人など多くの方に知っていただきたいと思います。
日本を代表するプロのトレーナーであり、オリンピックにも帯同された、岩崎由純氏を講師に迎え、
やる気を引き出すきっかけになる講演がお近くで聞けるチャンスです！
ぜひ岩崎由純氏に会いに来てください。勇気・元気・やる気をもらいましょう！

とき
2016.11.27 (日)
■開演 / 14:00～15:30 (開場 / 13:40)

会場 萩西中学校体育館
〒745-0057 山口県萩市城内 251

講師 いれまさき よし ずみ
岩崎由純 氏

駐車場 萩西中学校グラウンド
〔西門(萩高側)からお入り下さい〕

お気軽に
お越し
ください



【岩崎由純氏プロフィール】
日本初の「アスレティックトレーナー」として、数々のスポーツ現場で活躍。
アメリカ留学中も、ペッツトークの習得・実践・発力を体験し、
現在では、スポーツ・教育・ビジネスの世界に普及するための全国を講演活動で務める。

- 日本アスレティック・トレーニング協会 会長
- トレーナーズビジネス研究会 代表取締役社長
- 日本ペッツトーク普及協会 会長
- 日本オリンピック委員会 実施化スタッフ
- 日本アスレティック・トレーナーズ協会 顧問 顧問会長
- NSCA ジャパン 元理事

1959年10月10日 生まれ 山口県萩市出身

- 山口県立萩高等学校卒業
- 日本体育大学 体育学部体育学科 卒業
- アメリカ・シカゴユース大学大学院体育学専攻科
アスレティック・トレーニング(修士課程)

主催：萩西中学校 PTA

<会場準備> 地域で花のアレンジメントをされている方に生花の飾り付けをお願いした。
また、演題の垂れ幕の取り付け等も保護者や教職員で協力して行った。



生花の準備



演題などのセッティング

③ 当日の様子 11月27日(日)

<当日の様子を伝える学校だよりと会場写真>

生徒・保護者・地域住民400名余りが参加した盛況な講演会となった。講師の岩崎先生のこれ以上ないほど元気で軽快なお話で、会場は爆笑とうなずきの連発であった。

学校創立20周年記念教育講演会

岩崎先生の元気ハツラツな御講演に会場は大盛り上がり！

11月27日(日)、PTA教養文化部が企画した教育講演会を実施しました。学校創立20周年の今年は、山口県PTA連合会や山口県教育会の御支援をいただき、ペップトーク(魂を揺さぶる激励の言葉かけ)の第一人者である岩崎由純先生をお迎えしました。笑いとうなずきの90分間の講演で、生徒も大人もやる気元氣・勇気が満々になる「魔法の言葉」の数々を教わりました。

19年11月27日
立20周年記念
「き出す魔法の言葉」
岩崎由純先生講演会

前向き発言ミニ講座 (動きしの言葉に変換)

◆ 廊下を走るな	→	◎ 廊下は静かに歩きましょう
◆ ミスをするな	→	◎ 今ある力を全部出し切れ
◆ 風邪をひくな	→	◎ 温かく過ごそうね
◆ 残すな	→	◎ しっかり食べようね
◆ どうして分からないの?	→	◎ どこまで分かったかな?

多くの御参加、ありがとうございます。

先生をイメージした黄色い生け花と一緒に、



(2) 参加型の学校保健安全委員会研修会の開催

① 昨年度から始めた参加型の学校保健安全委員会研修会は、生徒や保護者が自分自身の健康課題や興味関心に応じて2つの講座を選択し、講義を受けるというカフェテリア方式の研修会である。講師は、学校医や保健師、栄養士、臨床心理士などの専門家である。今年度は、「より講座数を増やし、地域の方々の参加を促す」ことを目標に、従来の主管部であったPTA保健体育部に「萩しらかべネット」も協力して開催準備を行った。

② 構想・企画

＜第1回学校保健安全委員会＞ 研修会の構想や企画立案は1学期に行った第1回の学校保健安全委員会で検討した。保護者のニーズや研修会で講師を務める学校医の先生方から、前年度の反省を踏まえての具体的な提案や指摘をいただいた。



＜決定した講座メニュー＞

ドクターと保護者で知恵を絞りました。

昨年の9講座から2つ増えて、11講座で実施。

	講座	指導者
1	【食生活】 朝食で学力アップ	萩市健康増進課管理栄養士 西原 理恵 先生
2	【睡眠】 寝る子は育つ	学校医（内科） 綿貫 篤志 先生
3	【アレルギー】 アレルギーって何？	学校医（耳鼻科） 堀 哲二 先生
4	【眼とメディア】 「メディア」vs「自分」	学校医（眼科） 相良 絵見 先生
5	【歯と口の健康】 フラッシングで虫歯ナッシング	学校医（歯科） 高雄 一寿 先生
6	【薬と健康】 薬の常識・非常識	学校薬剤師 笹村 一雄 先生
7	【心の健康】 心の理論を体験しよう	臨床心理士 吉田 周平 先生
8	【健康体操】 Let's エクササイズ	萩市健康増進課保健師 渡辺 美保 先生 健康づくり応援隊の皆さん
9	【スポーツと栄養】 部活動で活躍するために	萩市立明倫小学校 廣田 典子 先生
10	【人間関係づくり】 アドベンチャーは心の栄養	萩市立むつみ中学校 森田 憲明 先生
11	【防災】 一人ひとりが取り組む防災	萩市防災危機管理課

健康カフェ のレシピ



生徒・保護者は興味関心に応じて、1～2講座を選ぶ。

＜当日＞

- ① 講座（前半）
（30分）
- ② 講座（後半）
（30分）
- ③ 全体会でシェアリング
（30分）

次年度は、未受講の講座を選んで受講する。

③ 研修会当日の様子 12月9日(木)

<講座風景>



<研修会の様子を知らせる学校だよりの記事>

今年も充実! みんなで学ぶ、学校保健安全委員会研修会

12月8日(木)、第2回学校保健安全委員会を生徒と保護者、地域の方々による参加型の研修会として開催しました。11の講座の中から、自分の健康課題や興味関心に合わせて1つまたは2つの講座を選んで、受講しました。詳しい内容は同時配布の「学校保健安全委員会便り」を御覧ください。

新たに加わった2つの講座



明倫小・廣田先生をはじめとする県栄養士会による「スポーツと栄養」の講座



萩市防災危機管理課の田島さん、大嶋さんによる「一人ひとりが取り組む防災」の講座

研修会終了後の講師の方々と、聴講した学校運営協議会委員による懇談では、次のような感想や次回に向けての提案がありました。

- ◆講師の先生方が、専門的な内容を生徒や大人の方々にも分かりやすく講義されていた。
- ◆受講できなかった講座について、報告だけでなく講義資料の閲覧等ができるとうい。
- ◆「健康」や「防災」は、地域の方々にも関心度が高い分野なので、広報や声かけ等の地域の方々へのお誘いに力を注いでほしい。

様々な御意見、本当にありがとうございました。

5 成果と課題

(1) 「子どもの健やかに、たくましく生きる力」の育成に関して

- ① 教育文化講演会では、生徒たちは課題や試練を前向きにとらえ果敢にチャレンジすることの意義やその方法を「ペップトーク」を通して具体的に感じ取ることができた。その後の学校生活の中でも、生徒同士や教師との会話においても「ポジティブな言葉の言い換え」をかなり意識していた。
- ② 学校保健安全委員会研修会では、生徒が養護教諭や家族と相談しながら、生徒自身の健康課題を克服するための講座選択を行った。自らの心身の健康や健やかな成長に最適なアドバイスや示唆がいただける講座を聴講したことで、日々の生活にいかせる知識や技能を獲得できた。



(2) 「地域との協働」に関して

- ① 教育文化講演会、学校保健安全委員会研修会ともに、企画運営や準備段階から主に「萩しらかべネット」の機能をいかしながら、様々な地域支援者の協力を手に入れることができた。講演会での広報チラシの作成や地区内への回覧、また会場を華やかに盛り上げた生花の装飾等、昨年までになかった地域との連携が見られた。また、学校保健安全委員会研修会では、健康体操や地域防災の講座に地域の指導者が多数参画され、地域の方々へも興味深い内容となった。
- ② 次回への課題として、両方の催しを「地域公開」としたが、まだまだ地域への周知が広がらず、もっと多くの方に参加してほしいという声が多かった。指導者や主管専門部員の反省会や参加者アンケートからも、とても内容が濃く、楽しい催しなので、様々な広報活動や勧誘活動を駆使して周知を広げることが重要だと指摘を受けた。また、地域協育ネットとの連携をより深めて、その方面からも情報発信していくことも考えられる。

(3) おわりにかえて

～「地域とつなぐ」のも「子どもを健やかに育てる」のも親の成長から

- ① 教育文化講演会、学校保健安全委員会研修会をPTA専門部会が主管となって企画運営したことで、会員相互の連帯感や主体性が伸長されたように思う。また、例年以上に地域との協働をめざしたため、地域においても積極的に活動した。今回の2事業に限らず、「地域との連携」に目を向けた取組が増えてきたが、そこで活躍する保護者の背中を見て、子どもたちは「健やかにたくましく育つ」のだと思う。

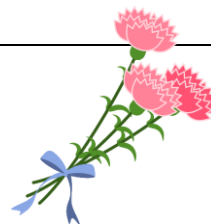


地元の駅伝大会に出場したPTAチーム

学校創立 20 周年記念教育講演会

心に響くコミュニケーション

ペップトーク ~やる気を引き出す魔法の言葉~



講師:岩崎由純 氏

平成 28 年 11 月 27 日に上記内容にて講演会が開催されました。生徒の他、約 100 名の保護者・地域の方・先生方も聴講され、貴重なお話をいただきました。感想をいくつかご紹介いたします。

< 保護者 >

○自分自身がネガティブな言葉を使っていたことに気付きました。子どもともども、親もポジティブ思考に上書きしていきたいと思います。

「何で、やらないの!」「なぜ、努力しないの!」と子どもを攻めたこともありますが、まず、言葉を前向きに「できるから、やろうよ!」「前に進むため努力してみよう!」と声かけしてみます。心が高揚する素敵なお話、ありがとうございました。

○今の自分の考えや言葉で、これからの自分を変えることができるというのが印象的でした。子どもに向けてだけでなく、セルフペップトークもしていきたいと思います。

○ペップトークという言葉は初めてでしたが、知ることができてよかったです。今まで子どもに対して叱ることが多かったが、これからは改めてポジティブに伝えていきたい。言葉は魔法だということが本当に分かった。

○今日からペップトークがんばるゾ!

ネガティブな自分とは少しさよならしよう!言葉は大切!

< 地域のかた >

○ハッピーな時間を頂きありがとうございました。ステキなことは、前向きなことは、心に響くことは、私の心にズシンと響きました。自分にも周りの人にも、今日から、心に響く言葉をかける心がけをしたいと思います。今日聞かせていただいたお話を、私の心の宝箱に入れて、毎日開けて、今日より明日が素晴らしい日になるように努力したいと思います。感謝です。

○今回のタイトルに興味をもって来ました。前向きな言葉の大切さ。今までの自分の言葉を振り返り、言葉掛けのポイントや大切さを改めて知りました。

まず、自分自身から前向きな生活、自分自身にも前向きな言葉をかけることからはじめ、人にもそのようになりたいと思いました。

頂いた感想を全てご紹介できないのが残念ですが、総じて **夢・言葉・ポジティブ・感謝** の大切さを感じながら、楽しく分かりやすい岩崎先生の講演に子供も大人も皆聞き入っていました。今回、講演を聴けなかった方も PTA 文庫に「ペップトーク」に関する本を揃えていますので、ぜひ、手にとってみてください。お勧めです!!